

2025
12月号

りとるらいふ通信

(社福) みんなでいきる 障害福祉サポートセンター りとるらいふ

発行日：2025年 12月

寒さも少しずつ厳しくなり、冬の訪れを感じる今日この頃…。気付けば今年最後の月になりました。今年一年の楽しかったこと、大変だったこと、様々な出来事を思い浮かべながらも、最後まで健康に気を付けて、笑顔で元気に過ごしましょう😊今月号は、「とも」と「ふぁみりあ」をメインに各事業所の様子をお届けします。ぜひ、ご覧ください！



各事業所の様子



とも

ともではお散歩週間を設けて職員とご利用者様達と一緒に散歩に出かけました。11月は少し寒かったですが晴れた日は最高に気持ちよかったです。近くの公園でブランコに乗ったり、道端の花を摘んだり、楽しい思い出になりました。



ふぁみりあ



ハロウィンイベントを行いました。自分で選んだ服を選んでハイチーズ。鬼滅の刃コスチュームが人気でした。ハロウィンの定番、『トリック・オア・トリート』と言って、お菓子を受け取りました。



にこ

11月のプログラムは「オリジナルパフェを食べよう!」をしました。作り方は…プリンをぶっちん♥。チョコまたはイチゴのソースを選んで、こぼさないように、そっ~とかけるよ。最後にお菓子を飾り付けたら、オリジナルパフェのできあがり!甘~い香りと、とろけそうな笑顔に包まれた、幸せなひとときを過ごしました。



ららん

ハンカチ染挑戦です。絵の具の入ったペットボトルを逆さにして染料をかけて模様を作ります。勢い余って壁や床を染める人もいたり、真っ直ぐ持って動かずに染料を掛ける人もいたり、個性が光る作品となりました。あまりの出来映えに、額に入れたいよね!との声が職員から上がりました。



もーと

エプロンと三角巾を身に付けて気分はパティシエ!自分で選んだ型でパンをくり抜いて、シュガーバターを塗り、レンジにかけると…こんがりサクサク香ばしいラスクのできあがり~♪出来立ては熱いから気を付けて食べようね。いつものおやつも美味しいけど、自分で作ったおやつもまた格別だね!



きら

秋も深まりドライブや散歩に出ると山の紅葉や晴れた空に心を奪われたように立ち止まり見つめる様子が見られます。また暖房が必要な季節となり加湿器が欠かせません。給排水のお手伝いをしてくれるご利用者様に、とても感謝しています。

